

ガーデニングステージ 水やりシステム

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 施工終了後、「取付説明書」を施主様にお渡しください。

■はじめに

- 施工を始めてから手直しがでないように、事前に調査や打合せを十分に行なってください。
- 水道圧は、最低 $2\text{kg}/\text{cm}^2$ Gが必要です。 $8\text{kg}/\text{cm}^2$ Gを越える場合は設置できません。
- 日本国内の標準水道圧($3\sim 5\text{kg}/\text{cm}^2$ G)の場合、各セットの延長は3セットまでを基本としてください。
- ポイントドリップセット+ラインドリップセットでの延長も可能です。
- 取付け後は、必ず作動確認をしてください。
- 施工後、余った部品類は予備品として施主様にお渡しください。

■ご注意

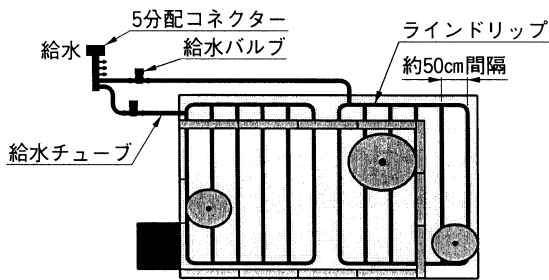
- タイマー付の場合、給水栓1ヶ所を占有します。
* 不都合のある場合は、水道工事に問い合わせの上、分岐してください。
- タイマー付に100V電源は不要です。(単3アルカリ乾電池4本で作動します。)
- 凍結防止のため、 0°C 以下の低温時は使用しないでください。弁が破壊し、水漏れの原因になります。
* タイマーは取りはずして、乾電池を抜き取り、春先まで保管してください。
- 水やりシステムの耐用年数は、一般的に3～5年です。周辺の環境や使用条件により異なります。
- 水道給水栓から水まき位置までの距離は、15m以内としてください。
* 各セットに同梱されている給水チューブは15mです。

■梱包明細書

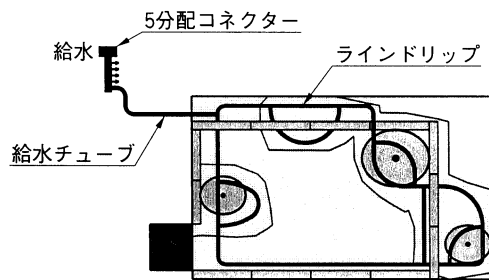
名 称	接続可能チューブ	員 数			
		ポイントドリップセット		ラインドリップセット	
		タイマー付	手動 兼 延長	タイマー付	手動 兼 延長
水やりタイマーセット		1	—	1	—
作動確認用単3乾電池		4	—	4	—
クイックコネクター		—	1	—	1
5分配コネクター	給水チューブ	1	1	1	1
給水チューブ(15m)		1	1	1	1
分岐チューブ(15m)		1	1	—	—
ポイントドリップ	給水チューブ 分岐チューブ	12	12	—	—
ラインドリップ(30m)		—	—	1	1
スパイク	給水チューブ 分岐チューブ ラインドリップ	10	10	30	30
T-コネクター	給水チューブ 分岐チューブ ラインドリップ	3	3	10	10
T-コネクターミニ	分岐チューブ	12	12	—	—
給水チューブコネクター	給水チューブ 分岐チューブ ラインドリップ	3	3	3	3
給水バルブ	給水チューブ 分岐チューブ ラインドリップ	2	2	2	2
固定バンド		5	5	5	5
固定バンド取付ネジ ($\phi 4 \times 16$ ナベピアス)		5	5	5	5

1.設置例

1-1 ラインドリップ設置例

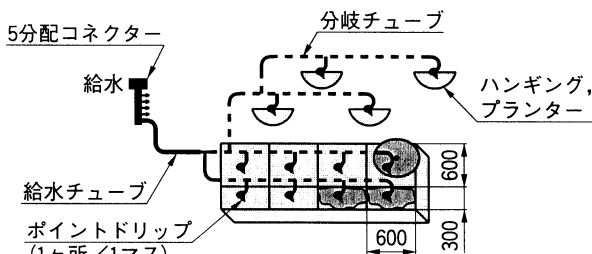


プランA
単純直線 レイアウト

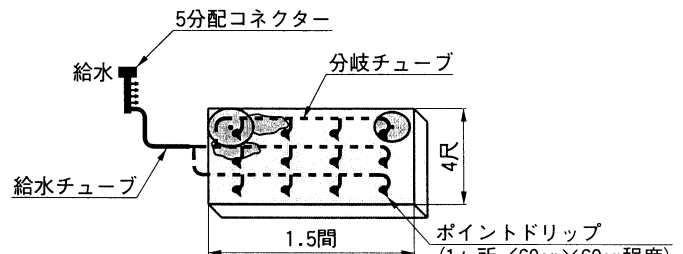


プランB
植栽周辺 レイアウト

1-2 ポイントドリップ設置例



緑の花壇
基本セットB+2スパン延長



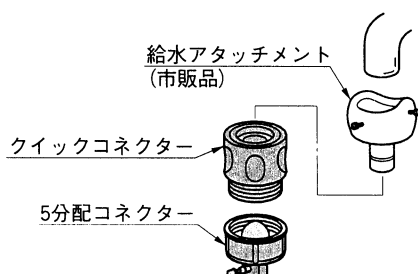
緑のベランダ
1.5間-4尺

2.部品

※手動兼延長セットの給水アタッチメントは、水道形状に応じて市販品をお求めください。



3.水道栓へのつなぎ込み(手動 兼 延長セットの場合)

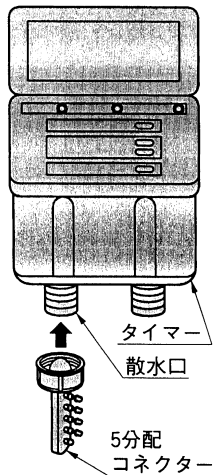


- ① 給水アタッチメント(市販品)を水道栓に取付けてください。
- ② クイックコネクタを給水アタッチメントに取付けてください。
- ③ 5分配コネクタをクイックコネクタに取付けてください。

<注 意>

- 本セットは、給水アタッチメントより後の部品で構成されています。

4. タイマーの取付け(タイマー付セットの場合)



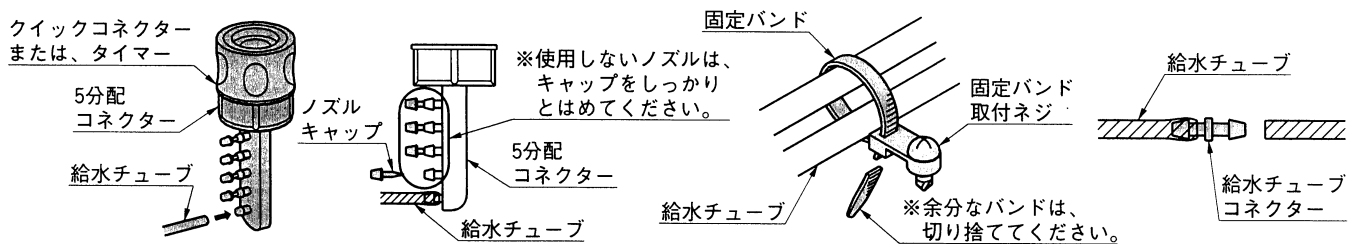
① 水やりタイマーセットに同梱されている取扱説明書(以降「タイマー説明書」)をお読みください。

② 5分配コネクターを水やりタイマーの散水口に取付けてください。(左図参照)

<注 意>

- 水道栓とのつなぎ込みおよび水やりタイマーの壁面への取付けは、タイマー説明書によります。
- タイマー説明書のP 4～P 8の指示に従い、水やりタイマーを取付けてください。但し、P 7「2.散水ホースの取付け」は、水やりシステムには関係ありませんので除外してお読みください。
- 水やりタイマーセットの同梱付属品のうち、散水ホース継手は使用しません。
- 同梱されている単3マンガン乾電池4本は、作動確認用のため電池寿命にバラツキがあります。新品の単3アルカリ乾電池4本をお買い求めのうえ、水やりタイマーをご使用ください。

5. 給水チューブの取付け

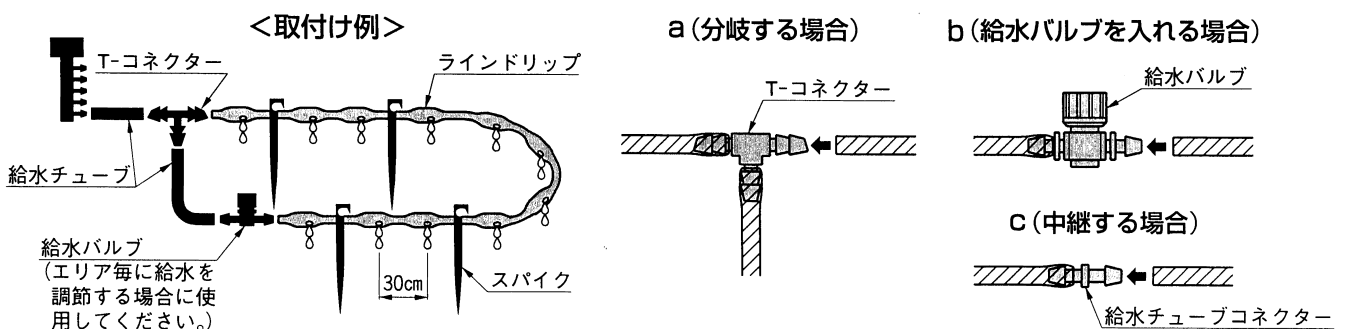


- ① 5分配コネクターに給水チューブを差込んでください。(給水チューブは、5本まで差込めます。)
- ② 給水チューブがばらつかないように、固定バンドで給水チューブを壁面や柱などに固定してください。
- ③ 給水チューブを短く切ってしまったときや、給水チューブを延長するときは、給水チューブコネクターを使用して給水チューブを中継ぎしてください。

<注 意>

- 給水チューブは、奥までしっかりと差込んでください。差込みにくい場合は、お湯などでチューブの先端を温めて柔らかくしてから差込んでください。

6. ラインドリップの取付け



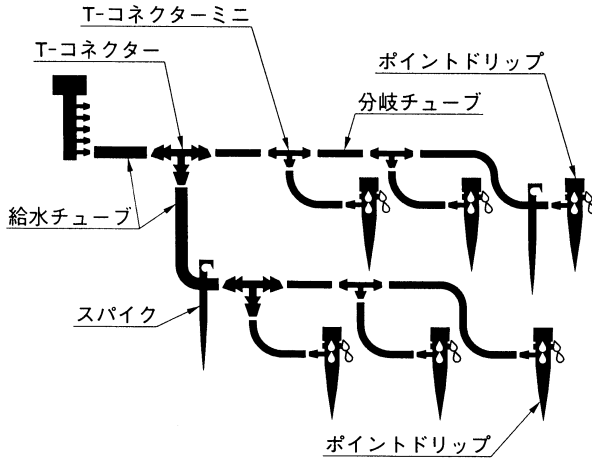
- ① 上図の取付け例を参考に、ラインドリッを取付けてください。
- ② 水やりのプランに合わせて、適宜部品を使用してください。

<注 意>

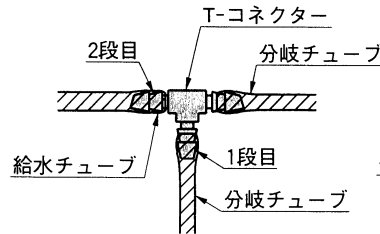
- a～cのいずれの場合も、チューブを奥までしっかりと差込んでください。差込みにくい場合は、お湯などでチューブの先端を温めて柔らかくしてから差込んでください。
- 給水バルブは止水栓ではありませんので、完全に水を止めることはできません。

7. ポイントドリップの取付け

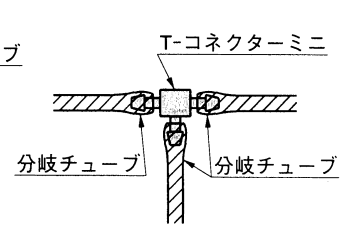
＜取付け例＞



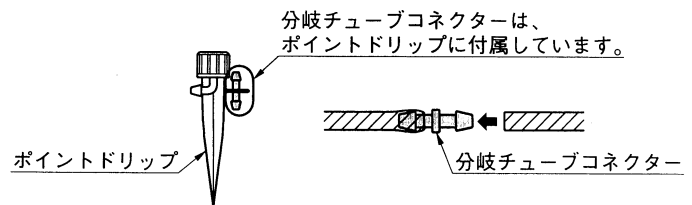
a (給水チューブから分岐する場合)



b (分岐チューブから分岐する場合)



c (分岐チューブを中継する場合)



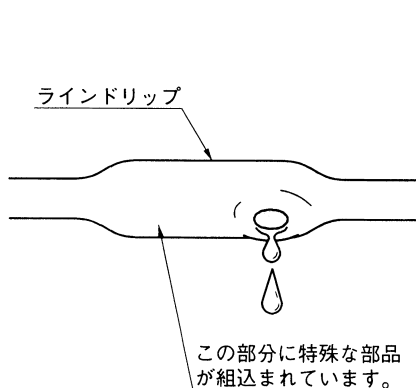
- 1 上図の取付け例を参考に、ポイントドリップを取付けてください。
- 2 水やりのプランに合わせて、適宜部品を使用してください。

＜注 意＞

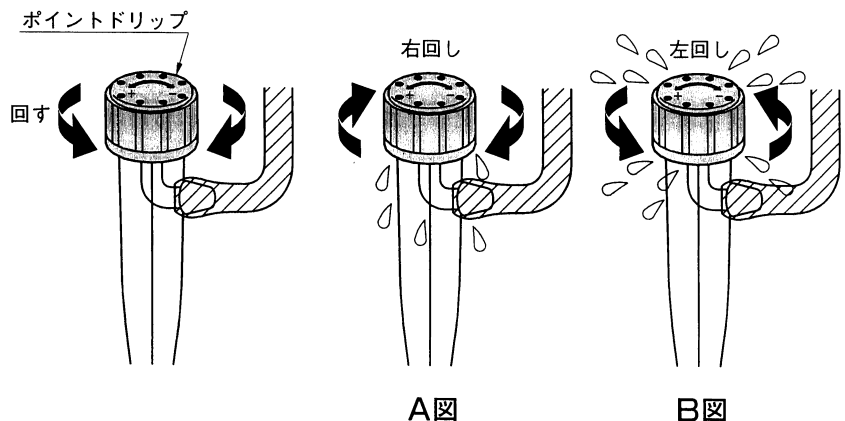
- a の場合、給水チューブはT-コネクターの奥(2段目)まで、分岐チューブはT-コネクターの1段目まで差込んでください。b, c の場合は、分岐チューブを奥までしっかりと差込んでください。
差込みにくい場合は、お湯などでチューブの先端を温めて柔らかくしてから差込んでください。

8. 水やりシステムの作動

8-1 ラインドリップの作動



8-2 ポイントドリップの作動



- 1 チューブのふくらんだ部分の穴から水が出てきます。
 - 2 水量を調節する場合は、給水バルブを使用してください。
- 1 ポイントドリップは、キャップを回すことで水量の調節ができます。キャップを右に回すと、水の吐出量が少なくなります(最後まで回すと、水が止まります。A図参照)、左に回すと水の吐出量が多くなります(最後まで回すと、キャップがはずれます。B図参照)。

取説コード

G008

199902A